



公明党 坂井美穂

T 保育所におけるICT

問 現状の保育士が「保育事務に多くの時間を取られている状態」において、保育の質の向上をどのように図っていますか。

答 保育士は、専門性や資質の向上を図る研修を受講しています。また、国の配置基準を上回る保育士の配置、特別な支援が必要なお子さんにはクラス担任とは別に加配保育士を配置する等により、保育の質の向上を図っています。

問 ICTシステムの導入により、業務負担を低減することで、子どもと直接向き合う時間や保育のあり方を検討する時間を確保でき、保育の質の向上に繋がると考えますが、いかがですか。

答 ICTシステムの導入によって、手作業で行っていた事務作業が簡略化され、空いた時間を子どもたちとのふれあいの時間や保育士同士の対話の時間に充てることで、保育の質の向上

に繋がることを期待されます。また、保護者との情報共有においても連携が図りやすいため、保育の質の向上だけでなく、保育への安心感という保護者にとつてのメリットも期待できます。以上のことから、半田市においても、ICTシステムの導入により、保育全般への様々な効果が期待できるのではないかと考えています。このため、まずは来年度、実証実験を行い、業務負担がどの程度軽減できるか、費用対効果の検証を行ってまいります。

問 普段は送迎で朝夕の短時間しか園での様子を見られない保護者に写真付きの保育ドキュメンテーションをICTシステムで発信すれば、同時に保護者と保育士のコミュニケーションが子どもとのコミュニケーション、保育士同士のコミュニケーションにも展開していきます。保育ドキュメンテーションについてもICT化を検討しませんか。

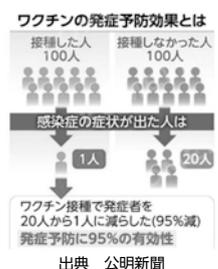
答 ICT化によって、保育を後で振り返ったりすることもしやすくなると思いますので、研究していきたいと思っております。



公明党 山本半治

新型コロナウイルス ワクチン接種

問 接種が予定されているファイザー社のワクチンは95%という高い有効性が示されていますが、副反応も報告されています。ワクチン接種の有効性・安全性をどのように分かりやすく市民に周知されますか。



答 国から提供される最新情報を様々な手段を活用して分かりやすく伝えていきます。

問 高齢者から始まるワクチン接種の会場や時間帯はどのようになっていますか。

答 半田市医師会の全面的な協力のもと、身近な医療機関を会場とする個別接種会場を45か所確保し、集団接種会場はアイプラザ半田・半田市役所・神田町と緑ヶ丘支所の健康管理センターの

4か所を確保しました。時間帯は現在調整中です。家族や友人などと一緒に接種を受けるために、複数予約はできませんか。

答 電話やインターネットで複数予約できるような運用を予定しています。

問 高齢者の次に接種を受ける基礎疾患のある方は、自己申告となっていますが、個々の判断に任せるだけでは確実な対象者を把握することは難しいと思います。基礎疾患のある方への周知はどのように行いますか。

答 主治医と相談のうえでワクチン接種について正しく理解し、早期かつ安全に接種を受けられるよう、ホームページ、市報等で周知するとともに、かかりつけ医からもワクチン接種を促していただくよう、半田市医師会に協力をお願いします。

問 接種後の副反応への対応はどのようになっていますか。

答 健康観察時間を30分間とし、アナフィラキシー対応として、必要な物品の整備とともに、万一の場合に備え、半田病院や消防署とも連携を図ってまいります。



創造みらい半田 伊藤正興

新型コロナウイルス感染症に対する半田市の対応を問う

問 半田病院で勤務する方のワクチン接種の意向調査の結果と接種状況を教えてください。

答 新型コロナウイルス感染症患者や疑いのある患者と頻繁に接する機会が多い職員76人に対し、意向調査の結果、75人(92.5%)が接種を希望すると回答しています。ワクチン接種は、希望者に優先順位をつけ、限られたワクチンを有効かつ速やかに接種できるように院内での接種体制を整えます。

問 現状、半田市に必要なワクチンや注射器、ゴム手袋等の資機材は、確保できていますか。

答 ワクチンや注射器は国から県を経由して半田市に供給されます。市で用意する必要のある資機材のうち、ゴム手袋や針を捨てる容器は確保の見込みが立っています。その他の資機材については不足が生じないよう順次、確保してまいります。

問 これまで行った支援策の効果をどのように分析、評価していますか。また、市民の声や要望は、届いていますか。

答 これまで新型コロナウイルス感染症対策として半田市独自の取組みとして20を超える支援策を実施してきました。これらの事業の多くは、市民の声や商工会議所をはじめ中小・小規模の事業者の声を受け実施してきました。また、若手職員から意見を求め事業化したものもあります。これら多様な支援策は、皆さまから寄せられた声をタイムリーに反映するなど、その全てが効果的なものであり、多くの市民事業者から満足いただけているものと評価しています。

問 今後、半田市独自の支援策を実施する予定はありますか。

答 今後とも新型コロナウイルス感染症の感染状況や国・県の取組み状況を的確に見極め、市民の皆さまや事業者からの声を聞く中で、必要な支援策は躊躇なく実施してまいります。

